

3 自然動態

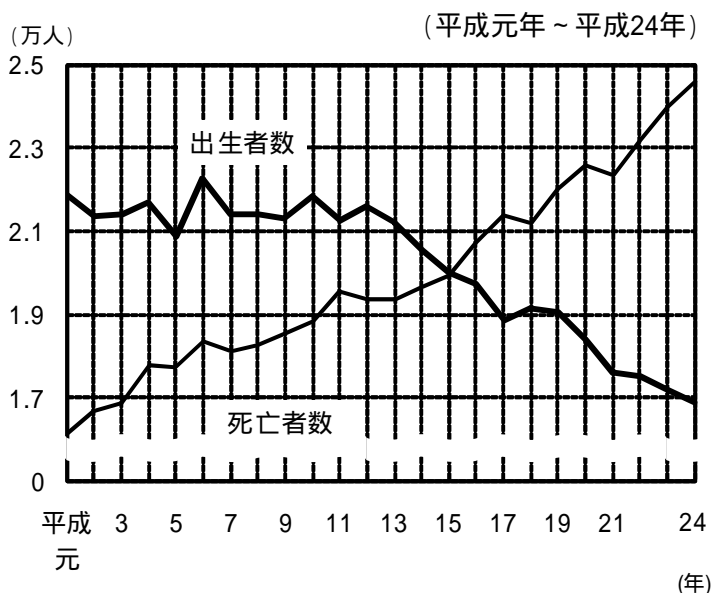
自然増減数 7,685人 自然増減率 0.36%

平成 24 年中の自然動態は、出生者数が 16,887 人で、前年に比べ 305 人減少し、死亡者数は 24,572 人で、前年に比べ 595 人増加しました。

自然増減数は 7,685 人(男性 3,848 人、女性 3,837 人)で、前年(6,785 人)に比べ 900 人減少し、自然増減率は 0.36%で前年に比べ 0.04 ポイント下回っています。

自然動態の推移についてみると、死亡者数は、傾向としては緩やかに増加しています。また、出生者数は、平成 13 年以降減少傾向に転じています。自然動態は、統計のある明治 32 年以降終戦の年を除き増加が続いていましたが、平成 16 年に減少に転じてからは、9 年連続で減少となっています。(図7)

図7 自然動態の推移

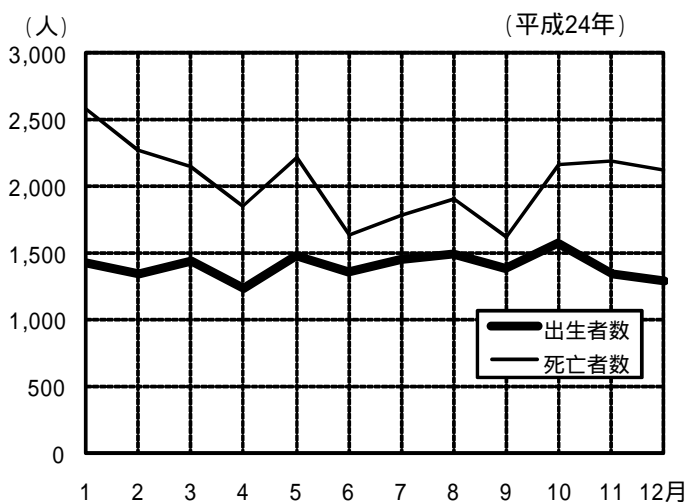


全ての月で死亡者数が出生者数を上回る

自然動態を各月でみると、出生者数が最も多いのは、10 月の 1,583 人で、以下 8 月(1,501 人)、5 月(1,485 人)の順となっています。

また、死亡者数が最も多いのは、1 月の 2,583 人で、以下 2 月(2,273 人)、5 月(2,229 人)の順となっています。(図8)

図8 月別自然動態



1村で自然増、76市町村で自然減

自然動態を市町村別でみると、1 村で自然増、76 市町村で自然減となっています。

自然増減率が最も高いのは、南箕輪村の 0.17%で、以下 茅野市、松本市、諏訪市の 0.10%の順となっています。逆に最も低いのは、天龍村の 2.53%で、以下 根羽村 2.04%、平谷村 1.96%の順となっています。(5 ページ 表1)